2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上場会社名　ステラケミファ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4109　URL https://www.stella-chemifa.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 橋本　亜希
問合せ先責任者　(役職名) 取締役執行役員財務・IR担当　(氏名) 中島　康彦　TEL 06-4707-1512

半期報告書提出予定日　2026年11月12日　配当支払開始予定日　2026年11月30日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	20,840	14.8	2,369	△5.2	2,181	△11.8	1,786	4.8
2026年3月期中間期	18,157	△0.0	2,499	14.6	2,473	25.9	1,704	2.2

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　2,326百万円　(93.5%)　2026年3月期中間期　1,202百万円　(△54.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	146.93	―
2026年3月期中間期	144.36	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	66,409	47,840	71.7	3,982.08
2026年3月期	64,149	48,061	74.6	3,918.11

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　47,582百万円　2026年3月期　47,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	85.00	―	95.00	180.00
2027年3月期	―	90.00			
2027年3月期(予想)			―	90.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,100	6.3	4,800	3.3	4,900	10.7	3,400	11.2	278.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	12,973,248 株	2026年3月期	12,973,248 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	1,024,020 株	2026年3月期	767,169 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	12,161,316 株	2026年3月期中間期	11,809,783 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」2ページ「1.経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（セグメント情報等の注記） ……10

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における国内経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の堅調な推移を背景に、緩やかな回復基調が継続しているものの、中東情勢の影響による資源・エネルギー価格高騰への懸念に加え、金利や為替動向の変化、継続的な物価上昇が経済に与える影響など依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当中間連結会計期間の売上高は、半導体部門等における価格転嫁の実施、電子材料部門の出荷量および仕入商品部門の販売が増加したことに加え、運輸事業の運送取扱量が増加した結果、208億40百万円（前年同期比14.8%増）となりました。

利益面におきましては、価格転嫁の実施、運輸事業での採算改善等を行ったものの、主要原材料の無水フッ酸価格が前年同期に比べ高騰した結果、営業利益は23億69百万円（同5.2%減）、経常利益は21億81百万円（同11.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は、持分変動利益の計上等により17億86百万円（同4.8%増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末の流動資産は309億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億44百万円（7.1%）増加しました。主な要因は、現金及び預金が５億63百万円、売掛金が８億99百万円、仕掛品が５億３百万円増加したことによるものです。固定資産は354億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億16百万円（0.6%）増加しました。主な要因は、有形固定資産が１億60百万円減少したものの、投資その他の資産が３億75百万円増加したことによるものです。

この結果、当中間連結会計期間末における資産合計は664億９百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億60百万円増加しました。

（負債）

当中間連結会計期間末の流動負債は106億７百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億21百万円（16.7%）増加しました。主な要因は、短期借入金が16億円増加したことによるものです。固定負債は79億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億59百万円（13.7%）増加しました。主な要因は、長期借入金が７億64百万円増加したことによるものです。

この結果、当中間連結会計期間末における負債合計は185億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億81百万円増加しました。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産合計は478億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億20百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金が６億11百万円、為替換算調整勘定が４億87百万円増加したものの、控除項目である自己株式が13億71百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は71.7%（前連結会計年度末は74.6%）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績予想につきましては、2026年５月14日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,817	15,380
売掛金	7,333	8,233
電子記録債権	4	1
商品及び製品	2,404	2,646
仕掛品	1,904	2,407
原材料及び貯蔵品	2,064	1,819
その他	417	502
貸倒引当金	△15	△16
流動資産合計	28,929	30,973
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,115	7,976
機械装置及び運搬具（純額）	5,663	5,648
土地	5,467	5,467
リース資産	408	391
建設仮勘定	5,353	5,375
その他（純額）	3,432	3,422
有形固定資産合計	28,441	28,281
無形固定資産		
その他	69	70
無形固定資産合計	69	70
投資その他の資産		
その他	6,708	7,084
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,708	7,084
固定資産合計	35,219	35,435
資産合計	64,149	66,409

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,026	2,354
電子記録債務	673	821
短期借入金	1,600	3,200
１年内返済予定の長期借入金	1,084	1,149
未払金	1,231	1,063
未払法人税等	732	734
賞与引当金	394	388
役員賞与引当金	48	18
設備関係電子記録債務	656	229
その他	636	647
流動負債合計	9,085	10,607
固定負債		
長期借入金	2,871	3,635
役員退職慰労引当金	35	38
株式給付引当金	195	209
退職給付に係る負債	1,003	1,028
資産除去債務	1,111	1,144
その他	1,785	1,905
固定負債合計	7,002	7,961
負債合計	16,087	18,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	9,748	9,748
利益剰余金	32,759	33,371
自己株式	△2,148	△3,520
株主資本合計	45,189	44,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△228	△185
繰延ヘッジ損益	－	△11
為替換算調整勘定	2,863	3,350
その他の包括利益累計額合計	2,635	3,153
非支配株主持分	236	257
純資産合計	48,061	47,840
負債純資産合計	64,149	66,409

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	18,157	20,840
売上原価	13,774	16,370
売上総利益	4,382	4,470
販売費及び一般管理費	1,883	2,101
営業利益	2,499	2,369
営業外収益		
受取利息	49	25
受取配当金	1	20
デリバティブ評価益	9	－
補助金収入	45	20
為替差益	2	－
その他	51	32
営業外収益合計	157	99
営業外費用		
支払利息	25	44
為替差損	－	154
持分法による投資損失	139	70
その他	19	17
営業外費用合計	183	287
経常利益	2,473	2,181
特別利益		
固定資産売却益	15	22
持分変動利益	－	341
特別利益合計	15	364
特別損失		
固定資産廃棄損	2	3
特別損失合計	2	3
税金等調整前中間純利益	2,486	2,541
法人税等	788	749
中間純利益	1,697	1,791
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△7	5
親会社株主に帰属する中間純利益	1,704	1,786

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	1,697	1,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	43
繰延ヘッジ損益	－	△11
為替換算調整勘定	△379	403
持分法適用会社に対する持分相当額	△135	99
その他の包括利益合計	△495	534
中間包括利益	1,202	2,326
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,226	2,305
非支配株主に係る中間包括利益	△23	21

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,486	2,541
減価償却費	1,360	1,515
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1	1
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△34	△30
賞与引当金の増減額（△は減少）	△3	△6
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	2	3
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	22	25
株式給付引当金の増減額（△は減少）	14	13
受取利息及び受取配当金	△50	△46
支払利息	25	44
為替差損益（△は益）	△7	△0
持分法による投資損益（△は益）	139	70
持分変動損益（△は益）	－	△341
有形固定資産除売却損益（△は益）	△13	△19
デリバティブ評価損益（△は益）	△9	－
売上債権の増減額（△は増加）	△756	△783
棚卸資産の増減額（△は増加）	220	△470
仕入債務の増減額（△は減少）	0	387
未払消費税等の増減額（△は減少）	△1	25
その他の流動資産の増減額（△は増加）	105	△53
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△130	△210
その他	91	31
小計	3,463	2,699
利息及び配当金の受取額	604	46
利息の支払額	△25	△53
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△992	△659
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,049	2,032
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△252	△298
定期預金の払戻による収入	252	298
有形固定資産の取得による支出	△2,434	△1,629
有形固定資産の売却による収入	31	25
有形固定資産の除却による支出	△3	△15
無形固定資産の取得による支出	△2	△32
投資有価証券の取得による支出	△1	△76
その他の支出	△3	△1
その他の収入	7	54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,406	△1,676

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△300	1,600
長期借入れによる収入	1,700	1,400
長期借入金の返済による支出	△550	△571
自己株式の取得による支出	△0	△1,372
リース債務の返済による支出	△26	△29
配当金の支払額	△1,013	△1,176
財務活動によるキャッシュ・フロー	△190	△150
現金及び現金同等物に係る換算差額	△321	338
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	130	544
現金及び現金同等物の期首残高	16,203	14,347
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,333	14,892

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	高純度薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,797	2,316	18,113	43	18,157
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	1,809	1,809	133	1,942
計	15,797	4,125	19,923	176	20,100
セグメント利益	2,083	414	2,497	9	2,507

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

２．報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,497
「その他」の区分の利益	9
セグメント間取引消去	△8
中間連結損益計算書の営業利益	2,499

３．報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他(注)	合計
	高純度薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,092	2,692	20,784	55	20,840
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2,082	2,083	149	2,232
計	18,093	4,774	22,867	205	23,073
セグメント利益	1,789	576	2,365	9	2,374

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

２．報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,365
「その他」の区分の利益	9
セグメント間取引消去	△5
中間連結損益計算書の営業利益	2,369

３．報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。